



### タカシンホームのモデルハウスにお邪魔しました!

三原深町 らせん階段のあるエコハウス

先日オープンしたタカシンホームのモデルハウスに突撃取材してまいりました!太陽光発電のついたオール電化なエコハウス。立体感豊かでカッコイイ外観!まさに最新の住まいといった感じですね。中に入ると目を引くのが、リビングのらせん階段。記者は家の中のらせん階段に触れるのは初めてで、「上りにくいかな?」と思っていたのですが、実際に乗ってみると「あれ?意外と緩やかで上りやすく感じる!」営業の方いわく「手すりに触れながら外側を通るようにすると、見た目の印象より緩やかで、快適に上り下りできますよ」とのこと。

階段室がない分、家の中がとて広くなり、光もたくさん取り込めるのだそうです。インテリアとしても、リビングのシンボルツリー的な感覚で、すごく気に入ってしまいました!

他にも、ちょっと変わった質感の畳や、超大容量でスッキリな洗面室収納など、見どころがいっぱい!省エネの工夫や楽しいアイデアがたくさん隠れていますので、ぜひ見学させてみてはいかがでしょうか。

タカシンホーム **検索**

**株式会社 嵩心**  
三原市和田市3丁目3番1号  
0848-61-1020

建設業の許可  
広島県知事許可(般-22)第35519号

三原大橋 沼田II  
ニチエー  
東通185  
スーパー  
シャビ  
しほなみ  
福寿会館  
あさひ軒

### 不定期連載! アモさんの Windows ワンポイント!!

「まちがって日本語入力したら【F10】を使おう」

いんぷお@みはらびより。ね t → **F10** → info@miharabiyori.net  
押すだけ〜

みなさんこんにちは!びより記者の「アモさん」です。  
パソコンを使っていて、よくあるミスが「間違えて日本語モードで入力していた」というパターン。メールアドレスなどで、結構やってしまうのですが…イラッとしますよね!  
消してもう一度打ち直される方が多いですが…ちょっと待って!実は、【F10】キーを押すだけで「日本語入力してない文字」に変換できるんです!!直ったら Enter で確定すればオッケーですよ!レッツトライ!!!!

### 町内放送の悩み、ありませんか?

大切にしたい地域のつながり。でも、町内放送の悩みは多いようです。放送設備がなかったり、あっても「共働きの家に伝わらない」「年を取り聞き取れなくなった」「訃報などの個人情報部外者にも聞かれる」などなど…

そこで、情報サービスの apio では、町内会向けメールシステム **【携帯メールで町内放送】** を提供中!空メールで簡単に登録でき、仕事先でも、買い物中でも、訃報・行事・緊急の連絡を文字で確実に伝えます。パソコンやスマートフォンも OK。先行サービスが行われている小泉地区でも、評判は上々だそうです。  
費用は1町内会パックで初期費用3,150円、月額630円(税込)より。従来の放送設備より低コストなものポイントですね!

**apio**  
三原市小泉町 5205-8  
0848-66-5085  
apio.amou@gmail.com



**投稿募集** 三原の人、ペット、子供さんなどの笑顔の写真を募集します。

メールアドレス  
投稿はこちらへ **info@miharabiyori.net**

**広告募集** 三原で唯一の記事型広告紙です。記者が紹介する文章なので、広告主様の思いまで確実に伝えます。

三原のタウン紙を支えてくださるスポンサー様を大募集!  
料金など詳しくはお気軽にお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先  
**0848-62-6677**  
FAX 0848-64-3233 **info@miharabiyori.net**

### 三原日和 創刊にあたって

タウン紙という情報媒体を通じて、三原をもっと住みやすく、楽しい、連帯感のあるまちにしていけたら…そんな思いで「三原日和」をスタートしました。どんな紙面が三原のために良いのか、編集経験者・デザイナー・ライター・主婦の方々と共に活発な議論の末、無事に構想もまとまり、創刊第一号を発行することができました。

若い方からシニアの方まで、読んで楽しく、くらしに役立つ紙面づくりを心がけていきたいと思ひます。また、企業広告だけでなく、三原で頑張っている人やグループ、まちのイベント等にもスポットを当てていきたいと考えております。

よりよい紙面にしてゆくためには、スポンサーとして支えてくださる事業者の皆様はもちろん、投稿して下さる方、ご意見を下さる方、配布に協力して下さる方など、みなさまのお力が必要です。どうぞご支援のほど、よろしくお願ひ致します。

### びよりんママコラム #01

三原に春を告げるお祭り、神明市も終り、いよいよ春の気配が漂う季節になりましたね。私達家族が、夫の仕事の都合で三原に移り住んだのは数年前のこと。それまで三原はおろか、中国地方は夫や私にとっては縁もゆかりもない土地でした。

だがしかし、海が、山が、こんなにも近い自然豊かな三原!!まだ幼かった子供たちは何の躊躇もなく地域に溶け込み、その広島弁の習得率の速さに逞しい生命力を感じたものです。一方、車大好き、バイク大好きな夫とはいば、海へ山へと快走路がのびるドライブ環境に大感激。週末の度にあちらこちらへ連れて行ってくれました。

そして私。ヘルシーな広島島お好み焼きに舌鼓を打ち、あっさりスープの尾道ラーメンに舌鼓を打ち、近海捕れたてのプリプリ刺身に舌鼓を打ち、そんな打ちっ放しの中、泰然自若とした美しい瀬戸内海に心を洗われて…今では立派な三原人となりました。

デパートはないけれど、尾道のような全国的知名度はないけれど三原にはこんなにも魅力的な「モノ」がある「人」がいる。そんな思いで「三原日和」創刊から始まるびよりんママのコラム。これから楽しみにして下さい。



●びよりんママ  
三原市在住の3児の母。  
縁あって三原日和創刊に関わることになる。取材も記事もおまかせよ!

昭和園の子育て支援活動 **「ここにこクラブ」**

に遊びにきませんか?

小さな子どもと家の外でのびのび遊ぶ機会が少ない…そんな方も多いのではないのでしょうか?  
昭和園では、就園前の小さなお子さんと保護者の方がいっしょに参加し、園の先生とさまざまなレクリエーションを楽しむ子育て支援活動「ここにこクラブ」が定期的に開催されています。昭和園への入園を検討されている方も、そうでない方も歓迎。楽しみながら親子のきずなを深める事はもちろん、親どうしのつながりができ、お互い苦勞を語り合ったり、子育てに関する情報交換をしたりできるのも大きなメリットだそうです。また、子育てや就園に関する悩みには、経験豊富な先生方が個別に対応しますので、遠慮なく相談してください、とのこと。「ここにこクラブ」でめいっばい楽しんでみてはいかがでしょうか?  
新年度の第1回目は5/16(水)午後2:00の予定です

参加無料・予約不要・駐車場あり

三原市東町二丁目8-18  
0848-62-2963



親身になっていろんな相談のしてくれる先生たち。

# 三原日和 みはらびより mihara bi-yo-ri

地域のいろんなこと紹介しちゃう

このたびの東北地方太平洋沖地震により被災された皆様に、謹んでお見舞い申し上げますとともに一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

2012  
2/20  
創刊号  
TAKE FREE



地域が楽しく、もっと元気になるために。  
新鮮な情報、まちの話題を、まごころ込めて全力でお届けします。  
三原の人による、三原のための、三原の情報、始まります。

発行所 有限会社note  
〒723-0051  
広島県三原市宮浦6丁目30-1  
phone 0848-62-6677  
fax 0848-64-3233

発行人 noteinc  
編集人 apio

協力 三原を愛する主婦の方々